

CITYLINE MEIMON TAIYO FERRY



We think, We do.

人にやさしく、環境にやさしい。
名門大洋フェリーができること。



www.cityline.co.jp



社長ご挨拶



代表取締役社長
野口 恭広

当社は、1973年（昭和48年）の営業開始以来、関西と九州の都市間を結ぶ海の幹線“シティライン”として、貨物ならびに旅客・乗用車等を、安全かつ安定的に輸送する重要な役割を担って参りました。

ご承知のとおり、環境問題は、地球規模での喫緊の課題であります。その有効的な施策として、CO₂排出量の少ない、エネルギー効率に優れたカーフェリーを使った海上輸送へ転換する「モーダルシフト」が積極的に推進され、あわせて、フェリーによる優れた輸送品質ならびに定時性が注目されています。

地球温暖化を防止し、将来の私達の生活環境を守るため、環境にやさしい海上輸送を積極的に進めなければなりません。

当社のフェリーは、お子様連れのファミリーからシニアまで全てのお客様に、快適な瀬戸内海の船旅をお楽しみ頂けるよう、防音振動対策の強化・バリアフリーの採用・指定席の大幅な増強・レストランのオープン化など、他の輸送モードにない充実した旅客設備を備えると共に、「モーダルシフト」の担い手として、車両の積載スペースにおいても、ゆとりある空間を確保しています。

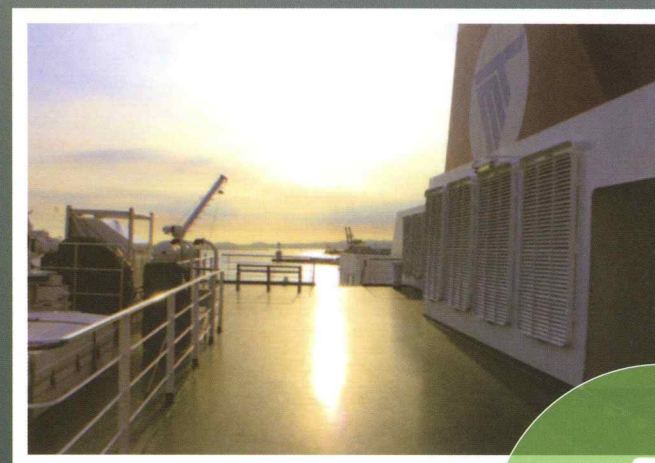
今後とも、関西と九州の二大経済圏を直結する安全・清潔・快適な公共交通機関として、物流と人流を統合した合理的な輸送手段を提供し、両地域の発展に貢献して参りたいと考えております。

引き続き、皆様のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

私たち名門大洋フェリーは、人にやさしく、地球環境にやさしい、次世代フェリーを追求します。

名門大洋フェリーは、全ての方が快適な海の旅をお楽しみいただけるように、移動制約者のためのバリアフリーを採用しました。

振動対策強化や、CO₂排出削減、NO_x（窒素酸化物）対策といった、地球環境に配慮した新しい次世代フェリーで海の旅の感動と安らぎを提供します。



Moving Forward to Our Future

未来のために、わたしたちができること

- 【船舶明細】
- 総トン数/約15,000トン
 - 航海速度/23.2ノット
 - 全長/183m ●全幅/27m
- 【旅客営業定員】
- スイート…………… 7名
 - デラックス…………… 16名
 - ファーストA…………… 84名
 - ファーストJ…………… 40名
 - ファーストB…………… 48名
 - ファーストS…………… 38名
 - ツーリスト…………… 380名
 - エコノミー…………… 40名
 - ドライバーーム…………… 60名
- 計713名
- 【車両積載能力】
- トラック146台 ●乗用車105台



FERRY KITAKYUSHU II



FERRY OSAKA II

- 【船舶明細】
- 総トン数/約9,800トン
 - 航海速度/23.2ノット
 - 全長/167m ●全幅/25.6m
- 【旅客営業定員】
- スイート…………… 6名
 - デラックス…………… 14名
 - ファーストA…………… 163名
 - ファーストJ…………… 26名
 - ファーストB…………… —
 - ファーストS…………… —
 - ツーリスト…………… 334名
 - エコノミー…………… 278名
 - ドライバーーム…………… 56名
- 計877名
- 【車両積載能力】
- トラック135台 ●乗用車100台



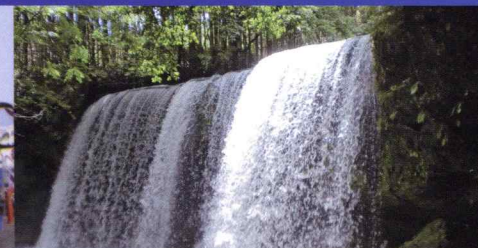
FERRY FUKUOKA II



FERRY KYOTO II

Moving Forward to Our Future

名門大洋フェリーグループの力を結集し、安全・清潔・快適な瀬戸内海の輸送動脈であり続けます。



Transportation
環境にやさしい海陸一貫輸送サービスを提供します。

フェリーでのトレーラーシャーシの無人航送を基本に、「九州⇄近畿・中部」間の海陸一貫輸送サービスを提供致します。フェリーによる輸送サービスは、貨物への衝撃が少なく、さまざまなタイプの貨物に適合性が高いことが特徴です。

フェリックス物流株式会社
 本 部 / 北九州市門司区新門司1丁目6番2号
 TEL.(093)481-5481 FAX.(093)481-5483
 大阪営業所 / 大阪市住之江区南港南2丁目2番24号
 (大阪南港フェリーターミナル内)
 TEL.(06)6613-2424 FAX.(06)6612-3209

■事業種目

- ・貨物自動車運送事業(平成3年3月29日九運自第761号)
- ・貨物運送取扱事業(平成元年10月31日近運貨物第1916号)(平成元年12月18日九運代福第1034号)
- ・荷役及び梱包その他貨物輸送に関するサービス業務
- ・運搬用車輛機器のリース業
- ・カーフェリー用船舶部品ならびに石油の販売

■保有車

- ・トレーラーヘッド44台
- ・トレーラーシャーシ アオリ架装平床式235台 ・ウイング架装平床式193台

Travel
ゆったりのんびり海に行く、快適な船旅を提案します。

大阪～北九州を結ぶ名門大洋フェリーを利用した船旅を販売しています。日々ご参加の皆様が思い出に残る楽しい旅行を企画しています。

株式会社シティライントラベル
 本 社 / 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番6号(肥後橋ユニオンビル2階)
 TEL.(06)6449-7177 FAX.(06)6449-7191
 北九州営業所 / 〒800-0115 福岡県北九州市門司区新門司1丁目6番地
 TEL.(093)481-2331 FAX.(093)481-2333

■事業種目

- ・国内旅行業(平成7年6月19日大阪府知事登録第2-1652号)(社団法人全国旅行業協会会員)
- ・損害保険代理店業
- ・広告代理業
- ・物品販売業

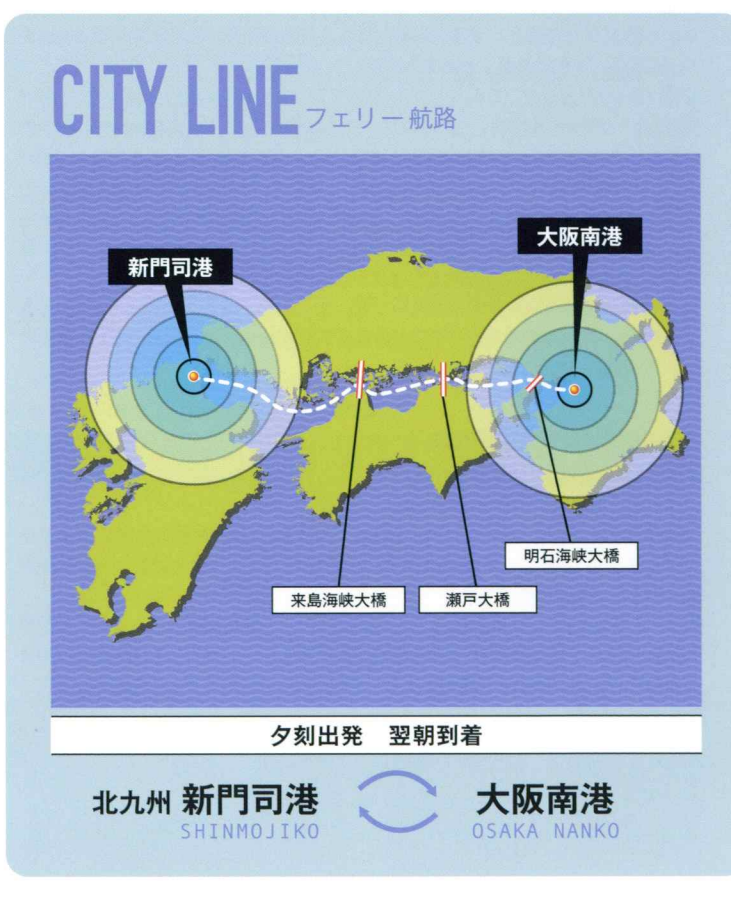
Service
楽しい船旅を演出するさまざまなイベントを提案。

船内でお客様を客室へ案内するといったことから、レストランや売店の運営を行っており、楽しい船旅の演出をサポートします。

株式会社シティラインサービス
 本 社 / 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番6号(肥後橋ユニオンビル2階)
 TEL.(06)6449-7158 FAX.(06)6449-5155
 新門司港営業所 / 〒800-0115 福岡県北九州市門司区新門司1丁目6番地
 TEL.(093)481-1785

■事業種目

- ・船内における飲食店業、遊戯場、売店、喫茶店の経営
- ・船客の受付、案内、発券に関するサービス業務



環境への取り組み

名門大洋フェリーでは、地球温暖化問題のため、トラックによる陸上輸送からシャーシ輸送による海運へのモーダルシフトを積極的に推進しています。また、社内においても、社内環境改善目標の設定など、当社環境憲章の下、CO₂排出量削減に積極的に取り組み、近畿運輸局環境保全優良事業者として表彰されています。

■ 環境憲章(平成17年6月1日制定)

■ 基本理念

私たちは、フェリー事業を中核とする輸送事業グループとして、海洋・地球環境保護への取り組みが、全ての人類・企業にとって最も重要な課題であると認識し、事業活動全般において、環境保全に配慮した行動に努めます。

■ 行動指針

1. 海難事故による海洋汚染防止のため、全力を挙げて船舶安全通航の徹底に努めます。
2. 環境に関する法律・規則などの遵守はもとより、環境保全のための自主基準を設定し、一層の環境保全に努めます。
3. 環境保全に必要な目的・目標を定め、定期的な見直しを図り、継続的な改善に努めます。
4. 事業活動に伴い発生する環境負担を低減させるため、省資源・省エネルギー・リサイクル・廃棄物の削減に積極的に取り組みます。
5. 環境に配慮した製品・資材および船舶の調達を行い、グリーン購入を推進します。
6. 社員に対しては、環境教育・社内広報活動を通じて、環境保全に対する意識の向上を図ります。

新門司港支店の取り組み・緑のカーテン



フェリーの省エネ化への取り組み

平成27年に当社歴代最大級の新造船2隻(フェリーおおさかⅡ/きたきゅうしゅうⅡ)が就航しました。新造船は、旧船から車両輸送能力を約30%強化し、旅客の居住エリアも約20%拡張しています。大型化と省エネ化の相反する要素を両立させるため、新造船には最新の省エネ技術を導入しています。推進プラントには、主プロペラ(ディーゼルエンジン駆動)の両側に旋回式プロペラ(電気モーター駆動)を配置したハイブリッド方式を採用し、良好な省エネ性と操船性を実現しています。また、船底外板に空気潤滑システムを採用し、船底を気泡で覆うことにより船体と海水の摩擦抵抗を低減しています。その他、照明装置には、LEDやCCFL(冷陰極蛍光灯)を採用して、船内消費電力の低減を図っています。これらの省エネ技術の導入により、新造船は旧船から大幅なCO₂削減が可能となり、1隻当たり年間約1,400t-CO₂の削減を達成しています。フェリーの省エネ化に向けた取り組み以外にも、フェリーきょうとⅡ/ふくおかⅡを含む、就航船4隻の乗用車スペースに電気自動車充電設備を設け、次世代型自動車のインフラ整備に貢献しています。



グリーン経営認証の取得

グリーン経営認証とは、国土交通省の外郭団体である交通エコロジー・モビリティ財団が認証機関となり、グリーン経営(環境負荷の少ない事業運営)推進マニュアルに基づいて、一定レベル以上の環境保全の取り組みを行っている事業者に対して、審査の上、認証・登録を行うものです。平成15年10月からトラック運送事業の認証が開始され、平成16年4月からはバス、タクシー事業、平成17年7月からは旅客船事業、内航海運業、港湾運送事業、倉庫業に対する認証が行われています。当社は、平成17年12月9日付けで、グリーン営業認証を取得しました。



エコシップ・モーダルシフト事業

エコシップ・モーダルシフト事業とは、一般貨物の輸送に関して、海運事業者・荷主企業等が一体となって、環境負荷が少なく省エネ・CO₂削減に効果のあるフェリー・RORO船・コンテナ船・自動車船の利用を促進することにより、海上貨物輸送への一層のモーダルシフトを図ることを目的として、平成20年に始まった事業です。本事業では、海上輸送へのモーダルシフトに貢献する荷主企業及び物流事業者を選定し、エコシップマークの使用を認めること等を通じて船舶を利用したモーダルシフトのアピールを行うとともに、特に貢献度の高い優良事業者に対しては、国土交通省海事局長の表彰を行ないます。当社は、本事業に実行委員会メンバーとして参加し、本事業の推進・普及に努めています。



空気潤滑システム



電気自動車充電設備

ハイブリッド推進プラント

1隻当たり年間約1,400t-CO₂の削減

モーダルシフトの推進

物流部門では、フェリーユーザーである荷主企業・物流事業者や当社子会社の「フェリックス物流株式会社」と連携してトラックによる陸上輸送からシャーシ無人航送による海上輸送へのモーダルシフトを積極的に推進しています。平成16年度の国土交通省による「環境負荷の小さい物流体系の構築を目指す実証実験」や平成18年度からのグリーン物流パートナーシップ会議の認定普及事業において、荷主事業者とともに、物流分野におけるCO₂排出量削減に取り組んでおります。

トラックによる
陸上輸送



シャーシ輸送による
フェリーへの
モーダルシフト



DATA ■ 会社概要

社名	株式会社名門大洋フェリー
本社所在地	大阪市西区江戸堀1丁目9番6号 肥後橋ユニオンビル2階 TEL.(06)6449-7155(代表) FAX.(06)6449-5155
設立年月日	昭和59年11月14日
資本金	8億8千万円
主な株主	株式会社ケイハン/株式会社商船三井 他
従業員数	海上勤務91名 陸上勤務76名
代表者	代表取締役社長 野口 恭広
主な取引銀行	三井住友銀行 他

■ 支店 所在地

大阪南港支店:	大阪市住之江区南港南2丁目2番24号 大阪南港フェリーターミナル1階 TEL.(06)6613-1402 FAX.(06)6612-7517
新門司港支店:	北九州市門司区新門司1丁目6番地 TEL.(093)481-1780 FAX.(093)481-1789

名門大洋フェリーの沿革

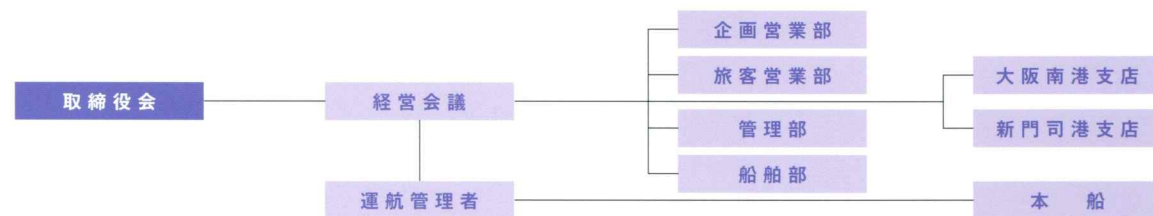
■ 名門カーフェリー株式会社

昭和45年12月	「名門カーフェリー株式会社」設立
昭和47年 5月	名古屋航路(新門司~名古屋間)営業開始
昭和48年 4月	新門司~大阪南港間 営業開始
昭和52年 3月	名古屋航路を廃止

■ 株式会社名門大洋フェリー

昭和59年11月	名門カーフェリー株式会社と大洋フェリー株式会社が合併を前提として、2社共同出資の新会社「株式会社名門大洋フェリー(資本金2,000万円)」を設立。
昭和59年12月	名門カーフェリーの航路と大洋フェリーの航路を新門司~大阪南港航路に集約し、名門大洋フェリーとして4隻による1日上・下各2便の運航体制にて営業開始。
昭和61年 3月	名門カーフェリー、大洋フェリーおよび名門大洋フェリーが3社合併し商号を「株式会社名門大洋フェリー(資本金8億8千万円)」とする。
平成元年1月・3月	在来船2隻のリプレースを実施し、「フェリーきょうと」「フェリーふくおか」を就航。
平成4年1月・4月	在来船2隻のリプレースを実施し、「フェリーおおさか」「フェリーきたきゅうしゅう」を就航。
平成14年9月・10月	平成元年にリプレースした「フェリーきょうと」「フェリーふくおか」に代わりコンセプトを「人と環境に優しい次世代フェリー」とした、「フェリーきょうとⅡ」「フェリーふくおかⅡ」を就航。
平成17年12月	交通エコロジー・モビリティ財団よりグリーン経営認証取得。
平成22年 3月	「フェリーふくおかⅡ」へ「陸上電力受電システム」と「太陽光発電システム」を試験搭載。
平成25年 3月	大阪南港F-4バースに新たにバリアフリー人道橋を設置。
平成27年 9月	新門司港 新ターミナルビル・バリアフリー人道橋供用開始。
平成27年9月・11月	在来船2隻のリプレースを実施し「フェリーおおさかⅡ」「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」を就航。

組織図

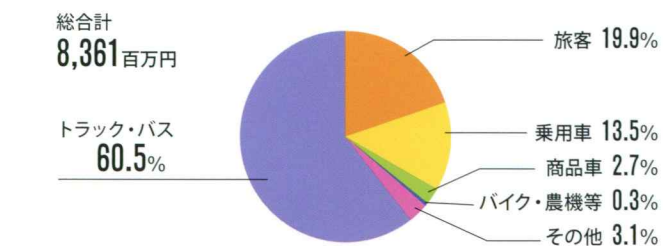


売上・実績

■ 売上高の推移



■ 取り扱い別売上比率(平成28年度実績)



■ 参考: 関連3会社の売上高(平成28年度実績)

株式会社シティライントラベル	115百万円
フェリックス物流株式会社	4,342百万円
株式会社シティラインサービス	849百万円

■ 輸送実績(平成28年度実績)

九州へ	231,887人	旅客	241,619人	関西へ
	56,142台	乗用車	56,143台	
	82,539台	トラック・バス	87,265台	



本社 大阪市西区江戸堀1丁目9-6 肥後橋ユニオンビル2階
TEL.(06)6449-7155(代) FAX.(06)6449-5155

<http://www.cityline.co.jp>